

# 山口県大島防災センターだより

山口県大島防災センター 〒742-2301 山口県大島郡周防大島町大字久賀5066-5 TEL.0820-79-1133

第29号  
平成26年9月

地震災害はいつ起こるか分かりません。  
ある日突然起こる地震に備えて自分や家族を守りましょう。

## 地震発生

### 揺れを感じたら、身の安全を守る

◇津波警報・津波注意報がでた時、避難指示があった時は、迷わず高台に避難しましょう。

1～2分

### 揺れがおさまったら

- ◇火の始末をする
- ◇脱出口を確保する
- ◇家族の安全を確認する

3分

### 余震に注意しながら

- ◇隣近所に声をかけ助け合う
- ◇出火防止 火が出たら初期消火に努める

避難指示が発表された場合は、速やかに避難

5分

### テマに惑わされないように

- ◇テレビ、ラジオ、インターネットなどで正しい情報を得る

10分

### 協力して消火、救出・救護活動

- ◇隣近所と協力して消火や救出活動をする
- ◇倒壊危険のある家などには入らない

数時間

- ◇協力し合って行動する
- ◇余震に注意する
- ◇壊れた家には入らない
- ◇水、食糧は蓄えている物でまかなう

発生から

数日後

- ◇災害発生から数日間は、被災地外部からの応援は期待できない

日頃から、飲料水・食糧は備蓄しておきましょう

緊急  
地震速報

最大震度が5弱以上の揺れが予測された場合、防災行政無線、携帯電話またテレビ等で「数秒から数十秒後に地震が到達します。」と発表されます。  
ただし、震源に近い地域では、強い揺れまでに情報が間に合わないことがあります。

## 近づく台風に備えましょう

大雨や台風が近づいてきたら、早めの安全対策が必要です。

- ・ラジオ・テレビなどの気象情報をよく聞く。
- ・外出先から早く帰宅し、家族全員と連絡を取り合う。
- ・危険な土地では、いつも避難できる準備を。
- ・停電に備え、懐中電灯、ラジオを用意。
- ・風で倒れたり飛ばされないように物を固定。
- ・飲料水・食糧を、3日分ほど確保する。
- ・非常持出品を準備する。



具体的な作業は…

- ・雨戸や窓の補強、ガラスのガード。
- ・ベランダや家の周り、物干し、犬小屋、鳥小屋など、いろいろな小物の固定確認・収納。
- ・農薬など「危険物」の流出・漏出防止。
- ・ラジオ・懐中電灯の予備電池の用意。
- ・崖、傾斜地、造成地等では、外の気配に注意。

## お知らせ

平成25年6月から住民の方が円滑かつ安全な避難の確保をするため災害対策基本法が改正されました。

また、改正以降、土砂災害警戒情報の提供や特別警報の運用開始など、新たな防災気象情報の提供もあり、今年4月から国は以下のガイドラインの見直しもしました。

◆「避難」は、災害から命を守る行動であることを改めて定義しました。

◆従来の避難所への避難だけでなく、家屋内に留まって安全を確保することも「避難行動」の一つとしました。

例：土砂災害の危険性が高い時、家の中でより安全な場所（崖から離れた部屋や2階等）へ避難する。

## 来館者紹介

7月、8月 見学団体

周南市戸田地区自主防災協議会  
岩国市周東祖生地区自治会長連絡協議会  
佐賀県議会  
岩国市師木野民生委員  
山口市老人クラブ連絡協議会小郡支部  
の方々が来館されました。



町内及び近隣住民の皆さん。近くまでお越しの際は、一度来館してみてください。

平常時(9時～17時)であれば、当センターは自由に入館して、展示物を見て体験することができます。

山口県大島防災センター Tel(0820)79-1133 Fax(0820)72-1166

なお、毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)、年末年始は休館日となっています。